



2021年3月1日

各位

株式会社エックスネット

大同生命保険株式会社に対するスチュワードシップ・ソリューションの提供開始について

株式会社エックスネット（代表取締役社長：茂谷武彦、以下「当社」）は、T&D保険グループの大同生命保険株式会社（代表取締役社長：工藤 稔、以下「同社」）に対し、2021年2月よりスチュワードシップ・ソリューション（以下 本サービス）の提供を開始しました。

本サービスは、機関投資家のスチュワードシップ活動全般を管理するシステムです。今般、本サービスの特長である以下3点が特に評価され、同社にて採用となりました。

- ① 上場銘柄および非上場銘柄の議決権行使プロセスのシステム化
- ② 機関投資家向け議決権電子行使プラットフォーム利用に伴う事務負担の軽減
- ③ エンゲージメント（投資先企業との対話）情報のシステム化

◆本サービスは、保険会社や投信投資顧問会社などの機関投資家向けに主として以下の機能を提供しています。

- ① 情報ベンダーの提供する株主総会情報データ<sup>(※1)</sup>を活用した議案精査業務の効率化
- ② 株主総会毎の議決権行使状況のモニタリング
- ③ 議決権行使結果の個別開示やスマート・フォーマット<sup>(※2)</sup>などの各種帳票出力
- ④ 機関投資家向け議決権電子行使プラットフォームとの連携（投票、投票結果照合）
- ⑤ エンゲージメント情報の入出力およびその実績値の集計

当社は、今後も本サービスの提供を通じて、お客さまが責任ある機関投資家としてスチュワードシップ責任を果たすため、機関投資家のスチュワードシップ活動を支援していきます。

(※1) 招集通知書等に記載された議案情報／役員選任候補者情報／財務情報など

(※2) JSI（ジャパン・スチュワードシップ・イニシアティブ）が運用・改訂する、アセットオーナー（年金基金等）に対するアセットマネージャー（運用受託機関）からスチュワードシップ活動報告に関する標準的な報告様式

<報道機関向け問い合わせ先>

株式会社エックスネット

第三金融サービス本部

03-5367-2204

担当：上室・吉岡・加藤

以上